

月刊「ワークホームだより」10月号

発行:2025年9月26日 発行者:ワークホーム高砂

〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331

TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111

http://workhome-takasago.org/ E-mail workhome@nifty.com

Instagram



@WORKHOMETAKASAGO

初めての納涼祭

～支援と重ね合わせて～

ワークホーム高砂
楠 英充



8月30日(土)に初めての行事企画としてワークホーム高砂・納豆工房なっところちゃん納涼祭を保護者会協力のもと、無事実施することができました。当日は暑い中、ご協力いただいた皆様、ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。

今回の行事企画は年度当初の年間計画案作成段階では、ぼんやりとしたもので夏に何かできたらいいなあというぐらい物でした。今年度は年度途中で職員の入れ替わりがあり、新しいチームとして支援にあたるという状況がありました。その時に思ったのが「何か職員全員で作らなければ」という事でした。その時ちょうど、納涼祭があり、これは良い機会だと思いました。しかし不安の方が大きかったというのが正直な感想です。私は同じ仕事の与え方でも環境により、仕事を与えられた者は、「負担」に感じる場合、「やりがい」に感じる場合、双方が存在すると思っています。今回でいえば、夏の繁忙期、作業が大変な中の準備、職員にとっては「負担」になるのではないかと考えていました。ワークホーム高砂の行事主担当は重田支援員、新山支援員の両名でしたが、忙しい中、着実に準備を進め、他の職員も協力し職員一丸で行事を迎えることができた事は、ワークホーム高砂の新たにスタートを切ったチームにとって本当に意味あるものだったと思います。至らない点もあったかもしれませんが、当日を迎えるまでのプロセスこそ、本当に価値ある時間であったように感じます。(私は開催1週間前にコロナにかかってしまいました……)

支援においても同じで、チーム支援で大切なのは、「助け合い」だと思います。1人でできない事もチームならできる。得手不得手もチームだからこそ補完しあえる。誰が困っていたら、周りの者は困っていることに気付いてあげることが大切。チーム支援では同じプロセスを経験するからこそ、真剣な意見交換ができと思っています。

行事に戻りますが、私は行事に限らず「いいものは残し、新しいものもどんどん取り入れていく」という考えです。「いつもこうだから」「前はこうだから」というのは、その時同じ環境、同じ必要性がある状況というのは絶対はないので、その時の環境や必要性に応じて柔軟にやっていきたいと思っています。納涼祭についても同じではありますが、利用者さんのいい表情がたくさんあったので来年もできたらいいなあと思っています。

最後にもう一度、

ご協力いただいた保護者会、ご参加いただいた方々、そして頑張ってくれた職員、
本当にありがとうございました。楽しい時間を共有できてよかったです。



10月3日(金) ブラッシング指導(2回目)

10月8日(水) 工賃支給日

10月18日(土) 保護者会役員会

*11月1日(土)は稲刈りを予定しております。



播淡地区職員研修会 楽亭ゆかしー

8月29日(金)に姫路の総合福祉会館で播淡地区職員研修会がありました。今年度播淡地区の研修委員長はワークホーム高砂が務めており、職員代表の野村さんが中心となって企画、運営を行っています。ワークホームから重田、納豆からは荻内、大前が参加しました。

研修内容はダウン症で落語家の村上ゆかさんと母親の喜美子さんが落語やエピソードを交えながら幼少期の育ちや、言葉や数の概念獲得の支援、感性の伸ばし方をお話していただきました。支援員としても1人の人としても勉強になる研修会でした。途中何度も引用されていた、有香さんの詩からは独特の感性を感じられ、とても刺激を受けました。(重田)



今回の担当は吉永でした



仲良しコンビ！



SO BIG!!!



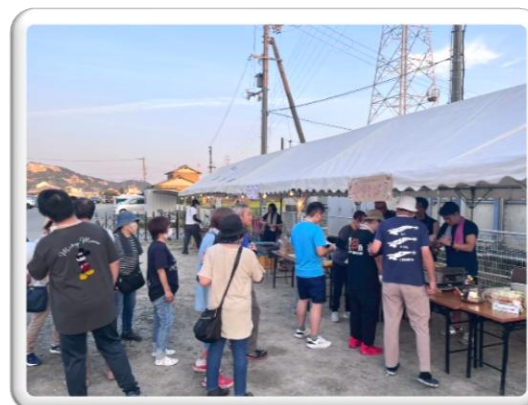
納涼祭



8月30日(土)に保護者会協力のもと納涼祭を開催しました。初めての試みで事前準備に苦労しましたが、無事終わることができ、職員一同ホッとしています(笑)
当日には利用者さんや保護者さんの楽しそうな姿を見ることができ、とても嬉しかったです。これからも仕事のモチベーションに繋がるような楽しい行事ができればと思います。たくさんのご参加ありがとうございました！
(新山)



いえーい！



さあ、やるかあ…



本気モード！



職員一同、準備から片付けまで頑張りました！
特に事前準備では重田・新山コンビが奮闘。
こんな立派な行事が出来たのは二人のおかげです！
ありがとう！！！！